

【奨励賞】 有害粉塵捕集システム「ダストタンク」



代表取締役
衛藤 直哉 氏

【環境貢献特別賞】
株式会社ナカヤ

〒955-0024 新潟県三条市柳沢1313-92
TEL. 0256 (38) 4747
<http://www5d.biglobe.ne.jp/~nky/>

「ダストタンク」は、コンクリートを加工する際に大量発生する粉塵を捕集する電動工具用有害粉塵捕集アタッチメント。自社の計測では、クリーナーの併用により、粉塵の97%以上を捕集できる。コンクリートなどを切断するダイヤモンドブレードを使ったディスクグラインダーに取り付けて使い、9インチレベルの大型ブレードに対応している。

高い捕集率を実現できたのは、前方にあるローラーとガイド、その下にあるブラシを同一軸に配置したことにある。コンクリートをカットしたいところにガイドをあてがうと、ガイドが自在に曲がる構造のため、切断したい面にフィットする。次いで、ブラシ部分も同面に接地して前方のすき間を遮断する。サイドはローラーが同面を押さえ、システム全体ではエアーで粉塵を吸引するため、作業時に粉塵が舞うことはない。

工事現場では、コンクリートの壁を作ってから、配管などを通す穴を開ける作業が一般的だが、従来品ではカバーとコンクリートの間にすき間ができ、粉塵がもれてしまうという。屋内での作業のため、環境や作業員の健康に悪影響を与える。

欧州連合 (EU) や米国では、労働者の健康を守るため、法令により粉塵の捕集が義務づけられ、作業者は法令の基準をクリアした工具や付帯製品の使用が求められる。本システムは、欧米の粉塵排出規制に適合しているのはもちろん、大型サイズのブレードに対応していることから、現在は欧米での需要が多く、プロショップなどで販売している。日本でも資料請求を受け付けており、国内市場の開拓も進める。

